

Instagramでは  
施工事例などを  
投稿しています



手づくりでお届けする住まいの情報誌

# しあわせ

モデルハウス  
WEB内覧会は  
コチラから



2022.12 vol.131

LINEでの  
お問合せ・申込は  
QRコードから



自然素材で暮らしをデザイン

## 木だて家

〒915-0242 福井県越前市粟田部町 32-15-1  
TEL0778-42-1311

～会長のコラム～

会長  
内田 隆陽



寒くとも たもとに入れよ  
西の風

—親鸞聖人—

～ 心耕す ～

し わす  
(師 走)

早いもので令和4年も師走の月を迎えました。おかげさまで今年も私は毎日丸太とニラメッコし製材作業をお勤めしています。



弊社の住まいづくりの特徴は、何といたっても県産材。

家の屋台骨である梁<sup>はり</sup>や桁<sup>けた</sup>・屋根の材料など福井県内の山で育った杉や桧丸太を製材。

加えて内装の家具や建具材も挽いて『しあわせ育む家』をデザインしています。たぶんこれだけの地産地消の家造りは県内一と自負しております。



若い頃はたくさんの製材所がありましたが、家の和室が少なくなり、さらに後継者不足も相まって半分以下に激減しています。何ともさみしいかぎりです 😞



しかし、家づくりには製材は欠かせない存在です。住まいづくりは『その土地で育った木』で建てるのが一番です。気候風土に合った自然素材の安らぐ住まい。

かなり老いぼれてきた製材工の私ですが、師走のお勤めに感謝して、

「人生百年」を合言葉に、これからも幸せな家づくりに微力ながら貢献させていただきます！



## 木だて家?! そういち家



今年は大雪?  
冬支度 進んでいますか?



### ～ 「いえひさの家」 完成内覧会 (予約制)のご案内 ～

今回、お施主様のご厚意により完成内覧会を開催させていただきます。

社長  
内田 壮一

日時：12/10～15 10:00～16:00

場所：越前市家久町  
(ご予約いただいた方に詳細をお伝えします)

面積：敷地 247.63㎡ (74.90坪)  
1階 72.87㎡ (22.04坪)、  
2階 50.51㎡ (15.28坪)  
延床 123.38㎡ (37.32坪)

#### 見どころポイント

- ・LDK からつながるウッドデッキと庭
- ・回遊できる1階のファミリークローゼット
- ・フルオーダーメイドの造作ソファ
- ・家族の会話が吹き抜けるLDK



「いえひさの家の内覧会の予約をしたいのですが…」  
とお気軽にお問合せ下さい。

問合せ先 電話番号 0778-42-1311

LINEでのお申し込みはQRコードから



## どこの山だ? 木だて家の山田!



### ～ こうようちょうの平屋 ～

12/10, 11は ↑↑↑  
「いえひさの家」完成内覧会。  
是非ご来場ください!



専務  
山田 満志



9月末の上棟から11月には外壁工事も完了し、現在は内部の造作工事が進んでいて、間もなく内装の仕上工事へと移って行きます。

このお住まいが建つ越前市向陽町は、小高い丘にある住宅地で、北は妙法寺山、南は王子保方面に開けた陽当たりも風の通りも良い所。

敷地の恩恵を存分に活かし、リビングやサンルームが庭を囲むようにL型の配置となっております。

平屋のお住まいで、床面積は約24坪とコンパクトではありますが、数字以上の「ゆとり」や「ひろがり」を感じる素敵なお住まいに仕上りそうです。



## 久保は僕、僕は久保の「木」になる現場



各地でイベントが開催されていますが、人波に注意しましょう!



部長  
久保辰雄

### ～コンセプトハウス岩本 現場進捗状況～



コンセプトハウス岩本の外壁工事（ガルバリウム鋼板張り  
と桧板張り）が終わり、「そとん壁」の仕上げ塗りが始まりました。  
内部の床は「桧フローリング」張り。桧材は傷や湿気・防虫にも強く  
木目もきれいです。また足触りも温かく使いよいフローリング材です。  
天井は「杉羽目板」張り。杉材は、優しく綺麗な木目で、調湿効果が  
あり、玄関・洗面所・トイレ・  
サンルームなどに多く使われます。

壁は、地元の「越前和紙クロス」を貼り、ビニールクロスに  
無い調湿性能と、自然素材の和紙で作る落ち着きのある風合  
いが高級感を向上させています。

リビングには「杉の磨き丸太」3本と「見える梁」4本が、  
構造と化粧を合わせ持つ仕上げで、南面には広いウッドデッ  
キがあり、大きな「トリプル樹脂サッシ」から中庭へとつなが  
ります。自然の恵みを感じる空間造りが進んでいます。



## はやしのおはなし



風邪を引かずに  
冬を乗り切るぞ!



設計  
林 洋子

### ～家づくり story いわもとちょうの平屋～

越前市岩本町であたらしい家づくりがスタートしました♪  
ご夫婦と育ち盛りのお子さま3人の5人家族が暮らす平屋のお住まいです。

おひさまがたっぷり入る南面にはお子さまのお部屋をならべ、LDK は北面に隣接する母屋とのつ  
ながりを重視し北東の位置に配置しています。


ご家族みんなで使えるファミリークローゼットや洗濯物がたくさん干せるサンルームをうまく回  
遊動線に組みこんで、帰宅時や家事の時の動線が工夫されたプランに仕上がりました。

これからのお子さまの成長を見守る素敵な家になりそうです(^-^)

完成は来春予定♪今から楽しみなハヤシです。

#### 基礎工事



ヒロユキの中からこんにちは 

## ～ 福井市森田 離れのリフォーム～

福井市定正町の御施主より、離れリフォームの御依頼が有りました。「離れ」といっても角の米檜の柱を有する約20坪は有る平屋の重厚な建物です。

御要望は老後の事も考慮し、和室と廊下の段差を無くして床面を全面バリアフリーにしたい。全ての天井を、廊下及び縁側の勾配天井と同様に、ゆとりのある **勾配天井** にしたいとのこと。

また、クロス張りの壁も全て **無垢材の板張り** にしたいとの事でした。早速大工さんと打ち合わせし、「木のぬくもり」に包まれた快適な老後生活を送っていただける様現在施工中です。

完成後は次回御報告させていただきます。



冬到来

コロナには御用心



主任  
内田裕之

ようこそ！木だて家へ 

## ～ 紅葉とふるさとの家 ～



大掃除や新年の準備などで忙しい月となりました。今年は計画的に進めるぞ！と気合を入れた内田です。11月花筐公園はもみじの紅葉がとても鮮やかでした。例年より晴天で暖かな日が多く、平日でも「もみじ狩り」にいられている方がたくさんいらっしゃいました。そんな鮮やかなもみじに囲まれた中に佇んでいる『ふるさとの家』の屋根工事が順調に進んでいます。なかなかの急勾配での工事のため、高所恐怖症の私は下から見ていてもハラハラ・ドキドキです。

完成後、雪景色の中の『ふるさとの家』で、イベントができるようになるといいなあと、愛着がわいてきました。



今年中に 近場でいいから  
温泉行きたいナ



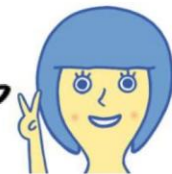
経理  
内田美紀

ナナ なんと！ ななみです 

## ～入社2カ月を経て～

ダイエットは

冬が効果的！？



宇野七海



先日「敷地調査」に同行させていただきました。専門用語が飛び交ってまさに勉強の日々です。

そんな私が最近知ったワードは「ばか棒」です。「ばか棒」とは、敷地調査をする際に高低を測るための道具の事です。名前の由来としては、木の角棒に横線を一本引いて作るだけであるため、間違いようがなく馬鹿が見ても分かるからという理由でその名前が付いたそうです。他には、スケール（メジャー）やレベルなども必需品です。知らないかったことが一つ一つ知っていける日常に充実感を感じます。